

広島ドラゴンフライズバスケットボールの試合観戦と応援

中国遊技機商業協同組合福利厚生委員会(許 光秀委員長)では、令和3年度から福利厚生事業活動の一環としてバスケットボール試合観戦をスタートし、5回目となる今年度は、11月8日土曜日に広島県立総合体育館で開催された、広島ドラゴンフライズ対宇都宮ブレックス戦の試合を組合員、社員、家族等57名が観戦しました。

5,911人の観衆が見守るなか、午後2時に試合開始され、守りの堅い宇都宮のディフェンスに対し、広島はシュートの確率が上がらず、宇都宮リードのまま着実に点数を重ねた宇都宮ブレックスが70対84で勝利しました。

惜しくも試合は負けてしまいましたが、プロの迫力のある試合観戦に声援を送りながら参加者は楽しい一時を過ごしました。広島ドラゴンフライズが優勝を目指すうえで、これからチャンピオンシップ進出をかけた負けられない戦いが続くため、今後の試合に期待をしながら熱戦が繰り広げられた会場を後にしました。

